

～とろけるようにスヤスヤ眠れる猫を1頭でも増やす～
保護猫の譲渡活動を支援する「#とろねこチャレンジ」第3弾が本日始動
花王「ハミング素肌おmoi」「バブ」が参画



花王株式会社の衣料用柔軟仕上げ剤「ハミング素肌おmoi」と入浴剤「バブ」は、本日2022年2月22日より始動する「#とろねこチャレンジ」第3弾に参画いたします。

「#とろねこチャレンジ」は、とろけるようにスヤスヤ眠れる猫を1頭でも増やす取り組みで、2020年より始まり、今回3回目。「#とろねこチャレンジ」というハッシュタグを付けて、眠る猫の写真や映像をTwitterに投稿すると、1投稿につき10円が保護猫の譲渡活動に寄付される仕組みです。過去2回に亘って延べ43万件を超えるたくさんの投稿が集まり、保護猫支援に役立てられました。

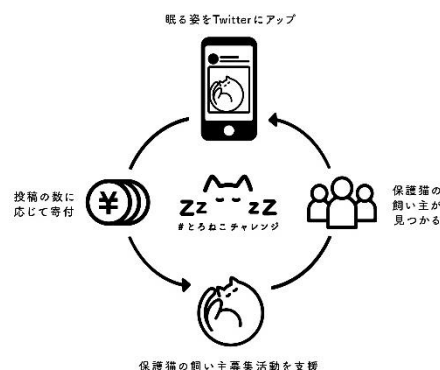
■「#とろねこチャレンジ」第3弾について

□実施期間：2022年2月22日(火)～2022年4月30日(土)

□概要：眠る猫の写真や映像に「#とろねこチャレンジ」というハッシュタグをつけてTwitterに投稿すると、1投稿につき10円が保護猫の譲渡活動に寄付される仕組みです。投稿数の上限は10万件(寄付上限額100万円)となります。

□寄付について：このチャレンジで集まった投稿数に応じて、花王株式会社から特定非営利活動法人「ランコントレ・ミグノン」に1投稿あたり10円を寄付いたします。今回は社会情勢を鑑みて、寄付金の全額を保護猫のキャットフード代に活用される予定です。なお、過去2回ではSNS投稿数の結果に基づき総額3,935,300円をキャットフード代や保護猫に関する啓蒙広告または保護猫の飼い主募集活動に活用いただきました。

□「#とろねこチャレンジ」URL: <https://www.kao.co.jp/toroneko/>



■企画背景について

日本で殺処分されてしまう猫は、年間約 2 万頭も存在します。

(※環境省自然環境局「犬・猫の引き取り及び負傷動物等の収容並びに処分の状況」より)

年々減ってはいるものの、「保護猫の引き取り手」はまだまだ少ないのが現状です。

そして、全国にはたくさんの保護猫団体が存在するものの、行政から預かれる猫の数には上限があります。「猫を飼いたい人が」保護猫」を引き取る」という慣習がもっと根付けば、その分、保護猫団体が行政から預かれる数が増え、殺処分を減らすことができます。

「#とろねこチャレンジ」は、この事実をたくさんの人に知ってもらい、投稿数に応じた寄付金を「保護猫の飼い主募集活動」に活用することで引き取り手を増やし、その分の殺処分を減らすために始まりました。

■チャレンジ参画の背景

□ハミング素肌おもし

ハミング素肌おもしは、素肌への心地よさをこだわった柔軟仕上げ剤です。人にもペットにもやさしいブランドとして心地よい暮らしを届けたいと思っております。ハミング素肌おもしはこの「#とろねこチャレンジ」を通じてすべての猫がスヤスヤ眠れる世の中につながることを目指します。



こだわったのは、やわらかさ。素肌への心地よさ。

柔軟成分をたっぷり配合し、ハミング独自の「摩擦ストレス※1」低減発想で、ふわふわ・なめらか「ほっとする肌ざわり」へ。

「ほのかなフローラルブーケの香り」、

「やさしいオリエンタルローズの香り」の微香料と「無香料」の3種類。

※1:衣類のゴワつき・チクチクによる不快感のこと

●赤ちゃんの衣類にも ●天然由来の柔軟成分

●衣類のダメージケア ●花粉・静電気防止

●抗菌※2 防臭 ※2:すべての菌の増殖を抑えるわけではありません

□バブ

バブは頑張る人たちにリラックスを届けてきたブランドです。どんな人にも身をゆだねて、休む時間を提供したい。その思いでブランドを続けております。そしてその思いはペットにも同様です。リラックスして眠れない猫がたくさん存在しているという事実を受け、「#とろねこチャレンジ」に参画しました。人も猫もスヤスヤ休める世の中につながることを目指します。



炭酸力が温浴効果を高めて、疲労・腰痛・肩こり・冷え症に効く。

「たっぷり溶け込む炭酸力」と「あったかベール成分※3」で温浴効果を高めて芯まで温めほぐす!湯上り後も、芯まで温めほぐれた心地よさが続きます。さら湯よりもっといたわるお湯質※4に。塩素除去剤(アミノ酸)配合で、さら湯のピリピリ感を和らげる。赤ちゃんから大人まで皆の肌をやさしく包む素肌と同じ弱酸性の湯。

●赤ちゃんと一緒に入浴する時も使えます。

●3つのフリー(防腐剤フリー、アルコールフリー、パラフィンフリー)

※3:硫酸マグネシウム、硫酸ナトリウム ※4:湯ざわり

<本プロジェクトに関するお問い合わせ先>

「#とろねこチャレンジ」運営事務局:toroneko@chocolate-inc.com